

令和8年度

わかりやすい 予算書

犬山市

犬山市の令和8年度予算



わかりやすい予算書

犬山市の令和8年度予算と主な事業

基礎知識

まずは、予算について知りましょう！ 1 ページ

- Q そもそも、予算って何ですか？
- Q 予算は、誰がどうやって決めるの？

令和8年度の予算

令和8年度予算を見てみよう！ 2 ページ

- Q 令和8年度予算はいくらですか？
- Q 令和8年度の予算はどのような特徴がありますか？
 - となりの市・町を見てみよう！

一般会計の歳入予算を見てみよう！ 4 ページ

- Q どんな収入がありますか？
- Q 市税は増えていますか？減っていますか？
 - 市税の内訳を見てみよう！

一般会計の歳出予算を見てみよう！ 6 ページ

- Q どんな支出がありますか？
- Q 去年と比べて変わったのはどんな費用ですか？
 - 「性質」で分けてみた！

市民1人当たりの予算 8 ページ

- Q 予算は、市民1人当たりになるとどれくらいですか？
 - となりの市・町を見てみよう！

貯金と借金を見てみよう！ 9 ページ

- Q 貯金はいくらありますか？
- Q 貯金は、いつ何に使うの？
- Q 借金残高はどれくらいありますか？
- Q こんなにも借金があって大丈夫なの？
- Q なぜ借金するの？

令和8年度の事業

令和8年度の主な事業 11 ページ

本書においては、表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。
なお、記載内容は令和8年3月時点のものであり、今後、各制度などが変更される場合があります。

まずは、予算について知りましょう！

Q そもそも、予算って何ですか？

A 1年間に必要なお金の『収入と支出の計画』のことです。

市では、防災対策や福祉、教育、ごみ処理、消防活動、道路整備、観光振興など、様々な行政サービスを提供しています。予算は、行政サービスを行うのに必要なお金の1年間の収支計画のことです。

Q 予算は、誰がどうやって決めるの？

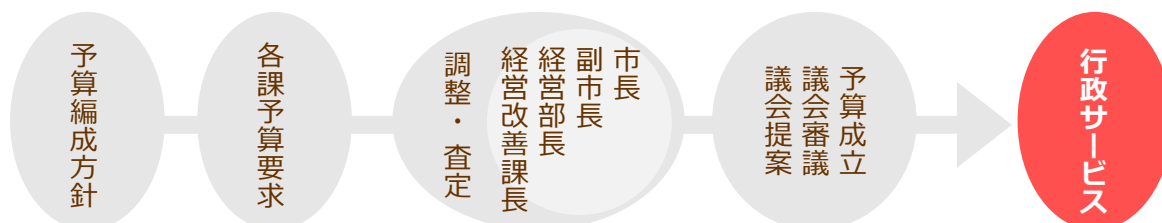
A 市長が予算編成方針を決め、それに基づき予算案を作ります。

その予算案を市議会で審議し、議決されると予算が決まります。

まず、市民の皆さんにより良い生活を送っていただくために何をしたら良いか、市長が「予算編成方針」を決めます。

次に、市民の皆さんが納める税金がどれくらいか、そのお金でどんな行政サービスを実施するか、段階を踏んで検討し、予算案ができます。

予算案は、市議会において審議され、議決をされると、予算が成立します。



調整・査定
こんな視点で
見えています！



いつ、なにを、どうやって実施するの？
どれくらいの市民の役に立つの？
もっと安くできる方法はない？

経常的経費

継続して実施している
行政サービスを維持するための経費

金額の増減

今までと何か変わるの？
過去の実績と比べて、過不足はない？
もっと合理化や効率化はできない？

政策的経費

新しく始める事業、
大きく拡充する事業、
市の方向性を左右する事業の経費

緊急性・経済性・将来負担

すぐにやる必要があるの？
実施するためのお金はあるの？
将来的な負担はどうなるの？

令和8年度予算を見てみよう！

Q 令和8年度予算はいくらですか？

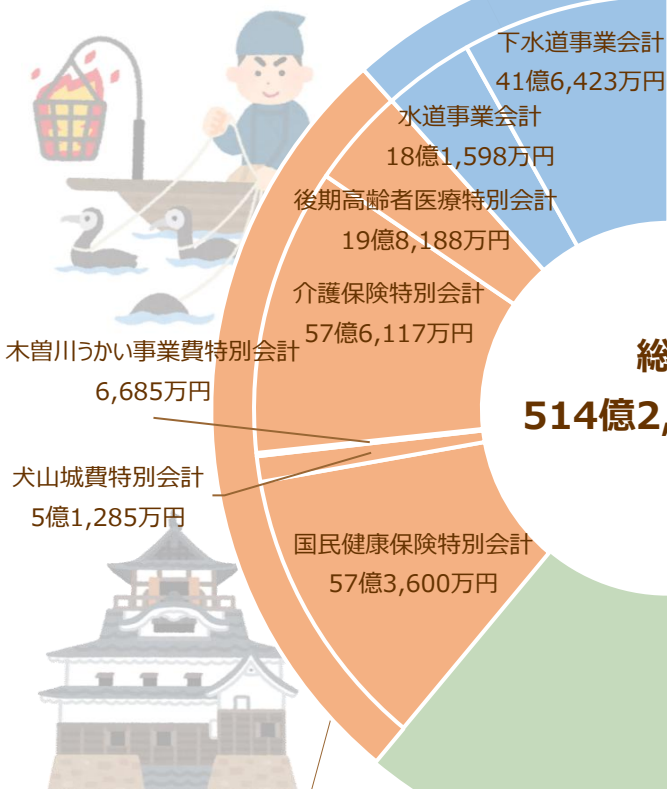
A 総額514億2,994万円です。

日常生活に身近な行政サービスを行う「一般会計」が61.0%と、全体の半分以上の割合を占めています。

企業会計

59億8,021万円 11.6%

民間企業のように、事業から得た収益で運営する会計



一般会計

313億9,098万円 61.0%

市税などを財源に、福祉・教育・道路整備など市の基本的な行政サービスを行う会計

特別会計

140億5,875万円 27.3%

国民健康保険税などの特定の収入があり、特定の目的を行う会計

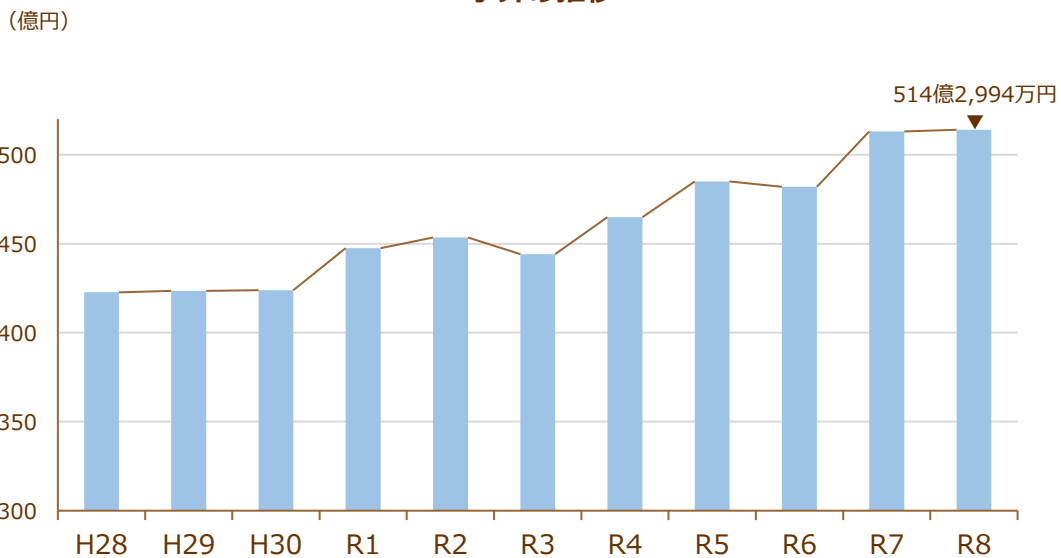
Q 令和8年度の予算はどのような特徴がありますか？

A 子育て支援のさらなる拡充、地域医療の充実、都市基盤整備などを推進する『必要なところに 暮らしを支える予算』となっています。

令和8年度の予算は、人事院勧告に基づく職員人件費の上昇や民間保育所に対する委託料や補助金などの制度的な事業費が増額となるほか、都市環境整備として善師野防災広場や蝉屋長塚線道路整備、地区計画公園整備の実施や、医療環境の整備として先端医療機器を導入する総合犬山中央病院に対する補助金などの政策的な事業費も増額となったことで、当初予算としては過去最高額となりました。

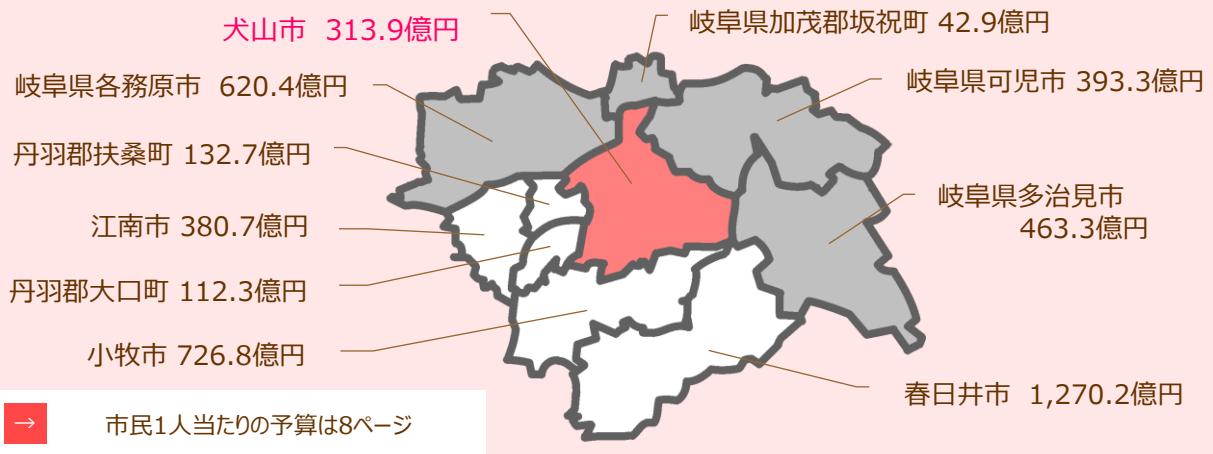
長期的に安定した財政運営を持続させ、突発的な自然災害などへの備えも必要であることから、財政調整基金残高の確保と、将来負担を見通した市債残高の抑制を行ったうえで、社会保障費や人件費といった義務的経費の増加や、子育て支援のさらなる拡充、都市基盤整備の推進、地域医療の充実・強化のための予算を計上しました。

予算の推移



となりの市・町を見てみよう！

予算の金額や内容は、市や町の人口や面積、地理的条件などにより様々です。一般会計を比べてみました。



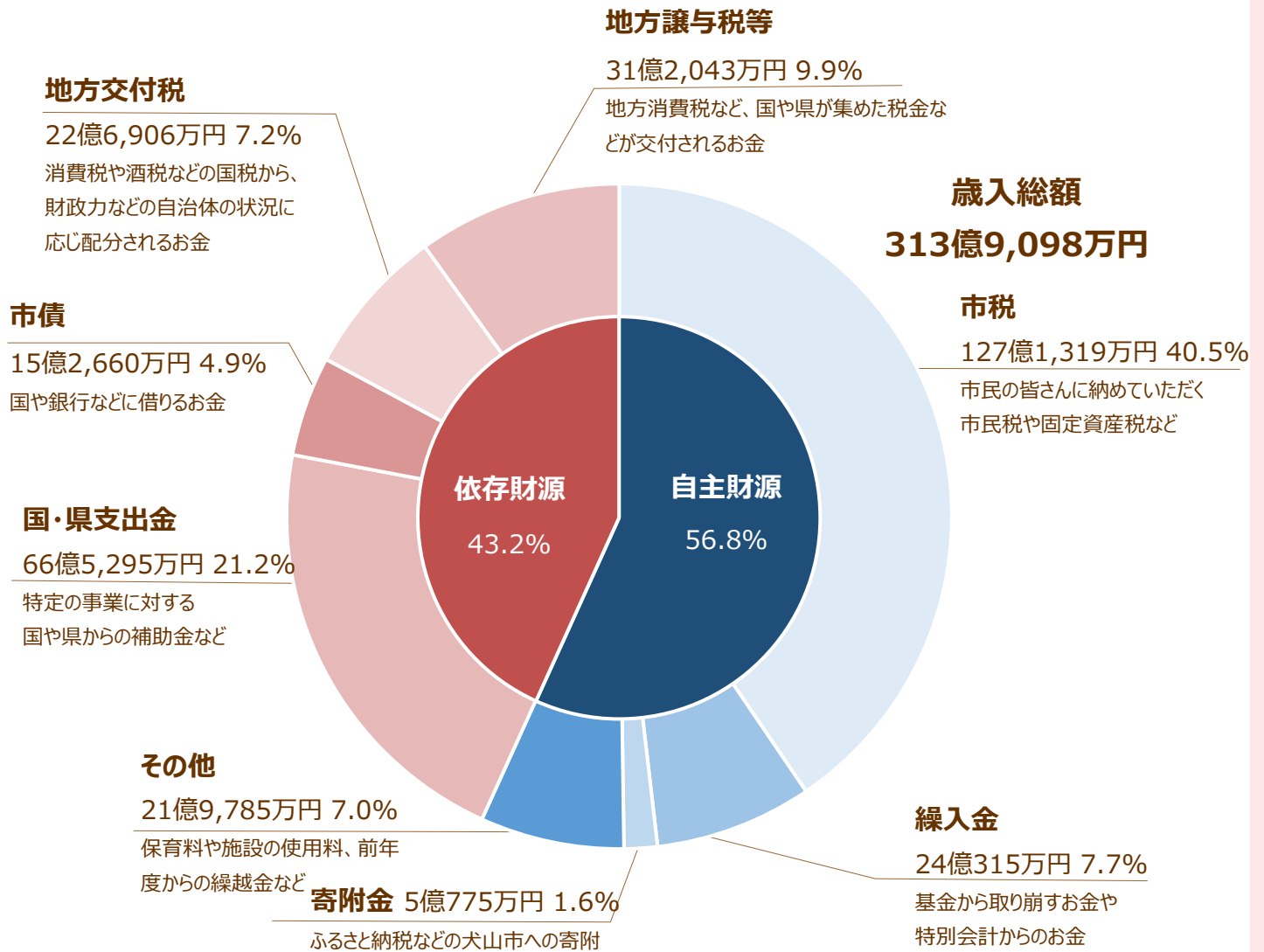
→ 市民1人当たりの予算は8ページ

一般会計の歳入予算を見てみよう！

Q どんな収入がありますか？

A 最も多いのは皆さんに納めていただく【市税】です。

その他に、国や県からの補助など【国・県支出金】や、銀行などからの借入金である【市債】などがあります。



【自主財源】と【依存財源】

歳入は、市税など市が自主的に調達できる【自主財源】と、国や県が決定する【依存財源】に分けられます。

【自主財源】の割合が多いと、市が国や県に頼ることなく財政運営していると言えます。一方で、【依存財源】が多い場合も国や県の補助金をうまく活用できていることもあるため、一概に悪いとは言えません。

【依存財源】を活用しつつ、市独自の行政サービスなどを充実させるために【自主財源】を確保していくことが重要です。

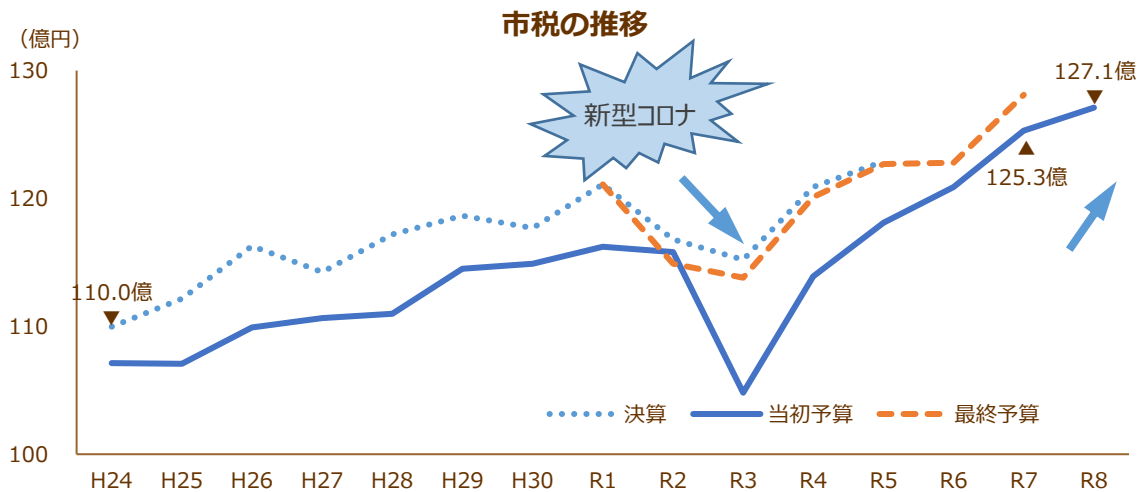


Q 市税は増えていますか？減っていますか？

A 前年度に比べ予算は1億3,797万円減っています。

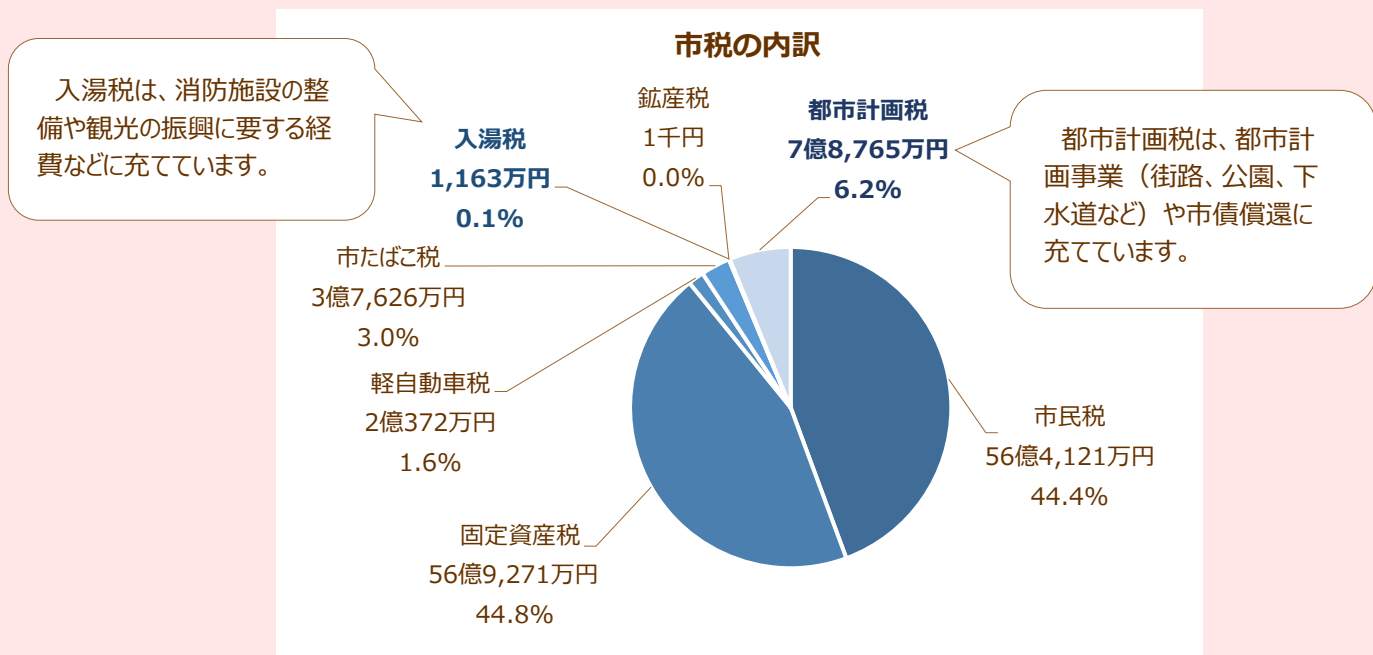
市民の皆さんに納めていただく個人市民税や固定資産税、法人市民税などの市税は、全体の約40%を占める歳入の柱であり、国や県に頼らない貴重な【自主財源】です。

市税収入は景気の影響を受け大きく変動してきました。令和7年度当初予算では令和6年度の収入状況をもとに125.3億円としましたが、最終予算額は128.5億円となり、令和8年度当初予算額では127.1億円を見込んでいます。令和7年度最終予算額が大きく伸びた結果、令和8年度当初予算では減少となっていますが、高水準を維持しています。



市税の内訳を見よう！

市税は、使い道が制限されておらず自由に使用できる【普通税】と、使い道が特定されている【目的税】があります。犬山市の予算では、【入湯税】と【都市計画税】が【目的税】です。



入湯税は、消防施設の整備や観光の振興に要する経費などに充てています。

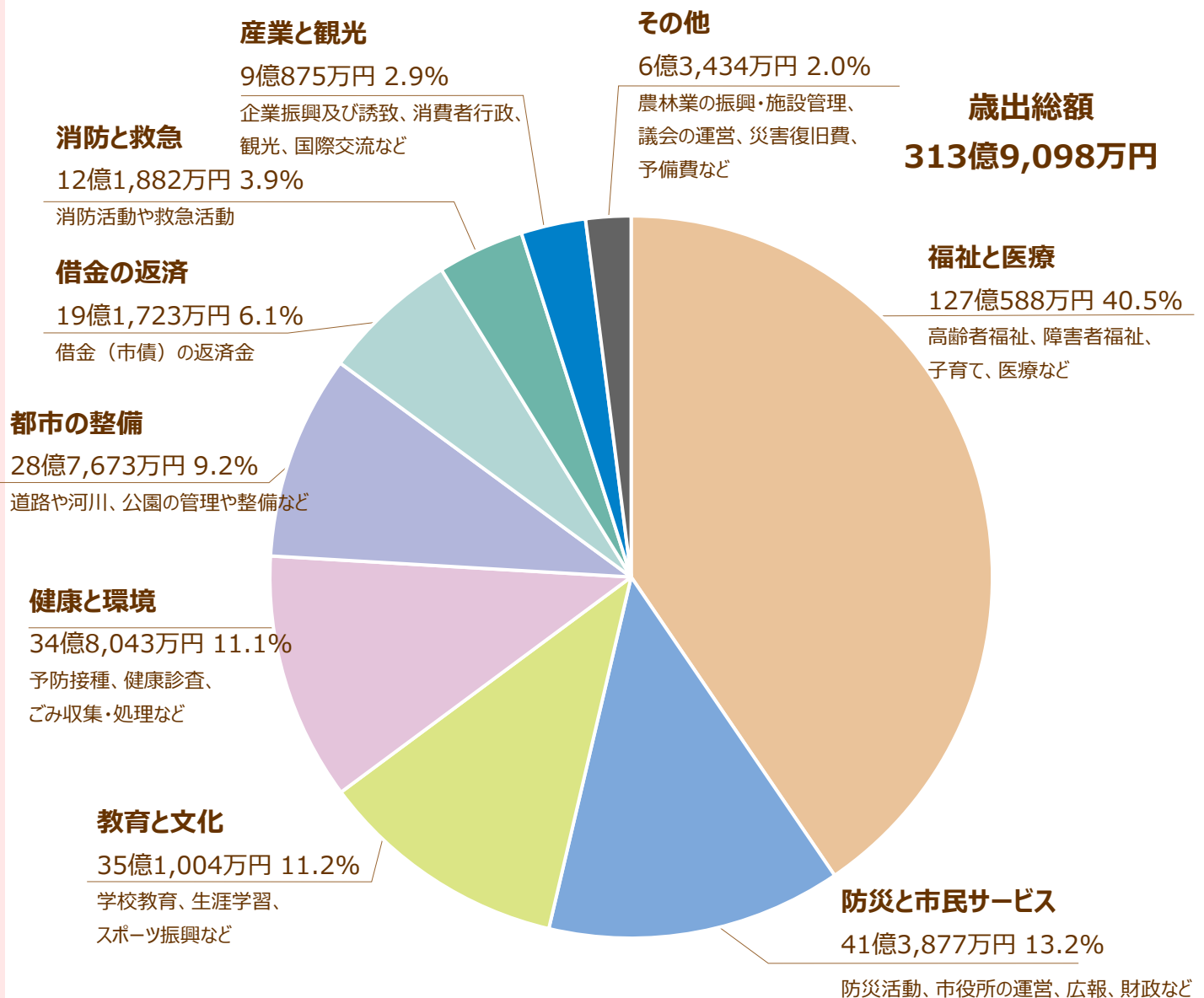
都市計画税は、都市計画事業（街路、公園、下水道など）や市債償還に充てています。

一般会計の歳出予算を見てみよう！

Q どんな支出がありますか？

A 最も多いのは、全体の4割近くを占める【福祉と医療】です。

【福祉と医療】は、福祉サービスや子どもの医療費無償化などの福祉施策の充実や高齢化などにより、大きな割合となっています。その他に、防災や市役所の運営などの【防災と市民サービス】、小中学校やスポーツ、文化財などの【教育と文化】などがあります。



市の歳出予算は、図のように目的に応じて区分されています。これは、市の予算がこういった目的に使われるか、だれでもわかるように決められているものです。

ここでは、予算書をよりわかりやすく解説するために、予算書では「民生費」となっているものを【福祉と医療】などに置き換えてみました。

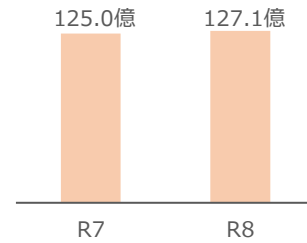


Q 去年と比べて変わったのはどんな費用ですか？

A 【福祉と医療】、【都市の整備】などは増加しましたが、【防災と行政サービス】など減少した費用もあります。

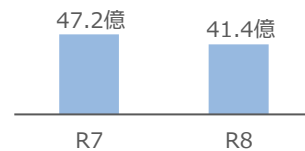
福祉と医療

福祉と医療は、子育て世帯応援特別給付金の減額が見込まれる一方で、子ども屋内遊戯施設の開設に伴う運営経費、羽黒子ども未来園及び羽黒北子ども未来園の解体工事費などの増額により2億966万円増加しました。



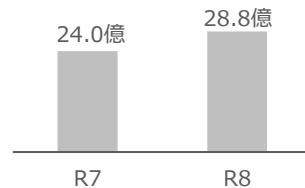
防災と行政サービス

防災と行政サービスは、犬山市長選挙に伴う経費、ふるさと犬山応援寄附金（ふるさと納税）の増収に伴う経費の増額が見込まれる一方で、自治体情報システムの標準化に伴う経費、定額減税補足給付金、参議院議員通常選挙に伴う経費が減額となったことにより、5億7,663万円減少しました。



都市の整備

都市の整備は、都市計画道路蝉屋長塚線道路整備、地区計画公園整備などの経費が増額したことにより、4億7,234万円増加しました。



「性質」で分けてみた！

歳出予算は性質により3つに分けることができます。

【義務的経費】はその性質上、市の裁量では削減できない経費です。この割合が大きいと、道路や学校といった公共施設の整備、市民活動や各種団体などへの補助金にお金をまわすことが難しくなってしまいます。これを【財政の硬直化】といいます。

令和8年度は、人事院勧告に基づく職員人件費の増加、民間保育所運営費や障害者給付費などの扶助費の増加を反映し、義務的経費が約7.8億円増加、その割合も2.3ポイント上昇しました。

義務的経費

職員給与や福祉・医療費、市債の返済など、毎年必ず支出しなければならない経費

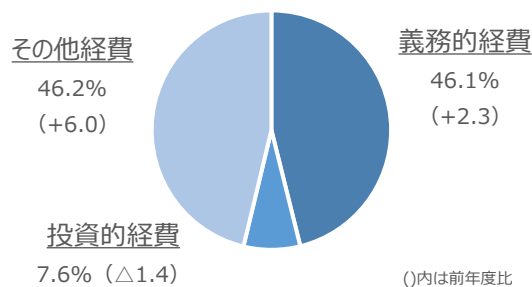
投資的経費

道路や学校などの公共施設を整備する経費

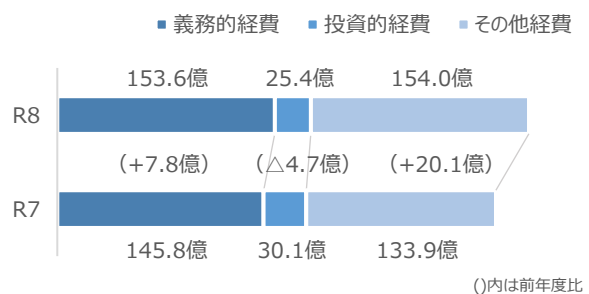
その他の経費

消耗品や備品の購入費、市民活動や各種団体への補助金など、義務的経費や投資的経費以外の経費

歳出予算の構成



歳出予算の推移



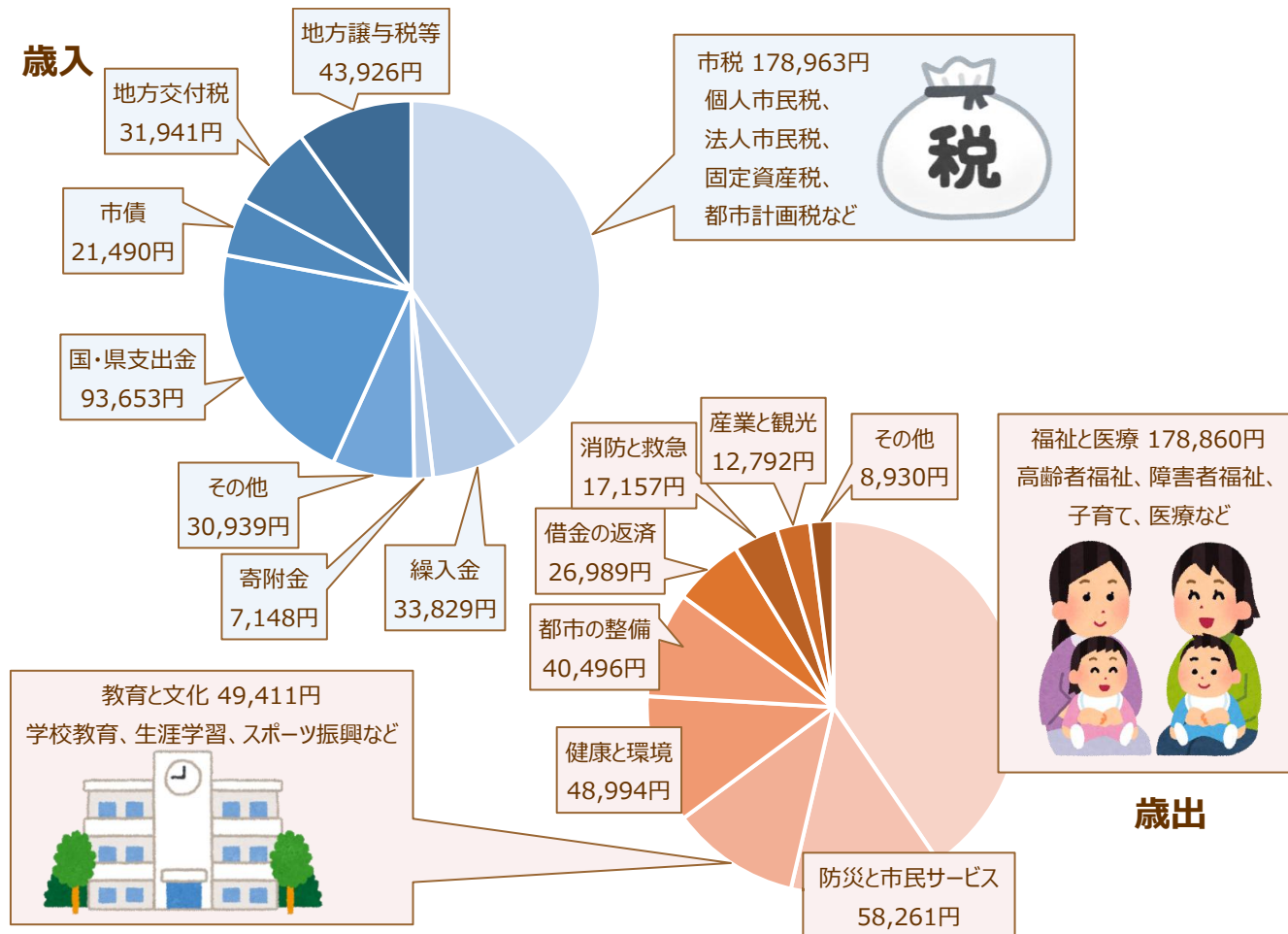
市民1人当たりの予算

Q 予算は、市民1人当たりになるとどれくらいですか？

A 一般会計は1人当たり44万1,890円です。

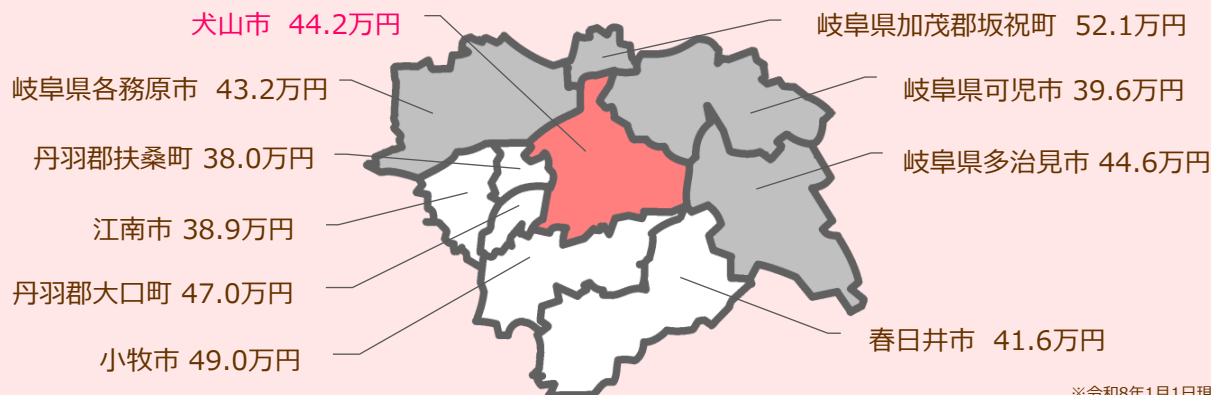
犬山市の人口は、令和8年1月1日現在で71,038人です。

令和8年度一般会計予算を市民1人当たりで換算すると、44万1,890円となります。



となりの市・町を見てみよう！

1人当たりの一般会計予算は約38～52万円で、犬山市はその平均くらいの金額です。



※令和8年1月1日現在人口で算出

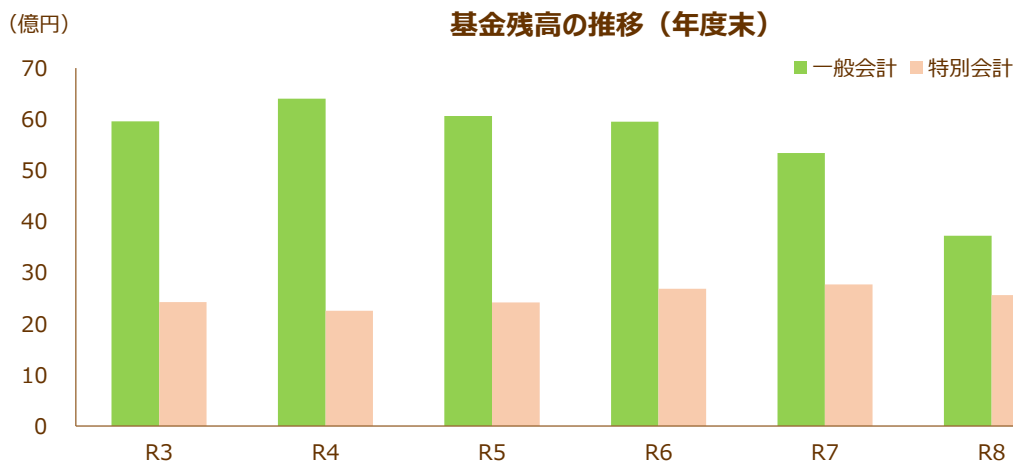
貯金と借金を見てみよう！

Q 貯金はいくらありますか？

A 令和8年度末で62億8,150万円となる見込みです。

市には現在、一般会計に19、特別会計に3の貯金（基金）があります。

基金の令和8年度末の残高は、一般会計が合計で37億1,998万円、特別会計が25億6,152万円、総額62億8,150万円となる見込みです。



※企業会計（水道事業、下水道事業）に基金はありません。

※令和3年度～令和6年度は決算、令和7年度及び令和8年度は見込み額です。

Q 貯金は、いつ何に使うの？

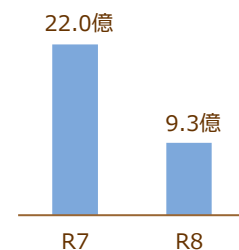
A 財源の補てんや施設の建設など、基金ごとに様々な目的があります。

一般会計の基金の一部を見てみましょう。

財政調整基金

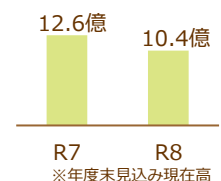
財政調整基金は決算の剰余金などを積み立てておき、財源が不足したときに補てんするために取り崩す貯金です。財政調整基金が不足すると景気の急激な変化や災害への対応が限られてしまいます。

犬山市の財政規模から16億円を目標にしています。令和8年度は財源不足の補てんのために12億7,671万円を取り崩す予定で、年度末の残高は9億3,104万円となる見込みです。



広域ごみ処理施設整備基金

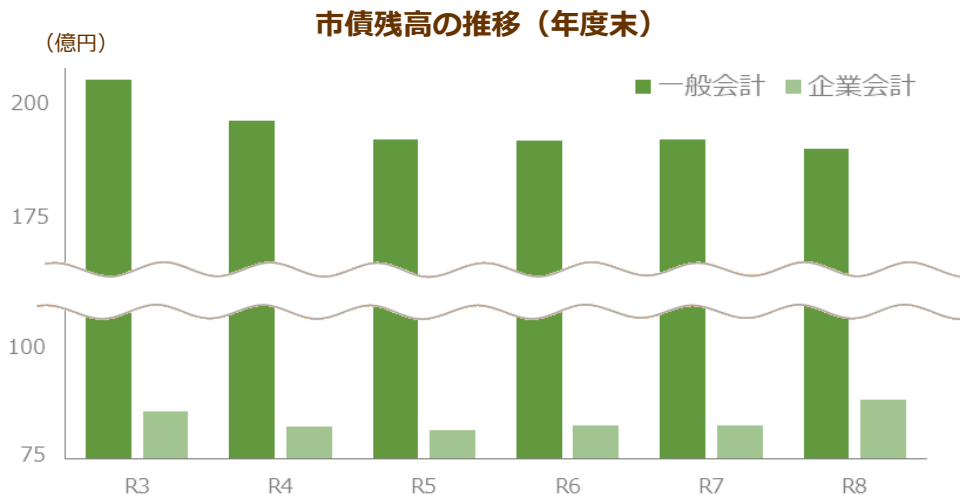
指定ごみ袋の売上の一部などを積み立て、新広域ごみ処理施設の整備等に充てる予定です。令和8年度は9,673万円を積み立てる一方で、新広域ごみ処理施設整備費用の負担金として3億1,285万円を取り崩す予定です。



Q 借入金残高はどれくらいありますか？

A 令和8年度末で255億8,110万円となる見込みです。

市の借入金（市債）の年度末の残高は、一般会計で185億6,955万円、企業会計が70億1,155万円、総額255億8,110万円となる見込みです。



※令和3年度～令和6年度は決算、令和7年度及び令和8年度は見込み額です。

Q こんなにも借入金があっても大丈夫なの？

A 財政指標では健全だと言えます。

今後も新しい事業について実施の必要性を見極めます。

市債残高が将来的にどれくらい市の財政を圧迫するかを示す『将来負担比率』では、イエローカード（早期健全化基準）が350.0%のところ、市は令和6年度決算で将来負担がなく、健全だと言えます。今後も学校や道路の整備などの財源として借入れが必要なため、事業の必要性の見極めや借入れの工夫などで、将来の負担を抑えるよう努めます。

Q なぜ借入金するの？

A 財源が不足しているため、世代間負担を公平にするため、などいろいろな理由があります。

大規模事業の財源をその年度の収入だけで賄おうとすると、他の事業費を圧迫してしまいます。そのため借入金をして財源を補っています。また、道路や建物は、世代を越えて何十年も利用できます。借入をしなかった場合、整備した年に市税等で負担した世代と、その後負担なく利用する世代の間で不公平が生じてしまいます。借入金により将来の世代にも負担を分配し、世代間負担を公平にすることができます。

事業の財源として借りる以外に、本来は国から交付される地方交付税の一部を「臨時財政対策債」という市債で立て替える制度があり、その残高は令和8年度末で79億9,903万円となる見込みで、一般会計の残高の約4割を占めます。

令和8年度の主な事業

『必要なところに 暮らしを支える予算』

子育てで未来への投資

小中学校全児童生徒の給食費無料化を行います	12 ページ
子ども屋内遊戯施設「わん！だーらんど」を開設します	13 ページ
宿泊型産後ケア事業の選択肢としてホテルが加わります	14 ページ

教育で子どもの成長支援

こどもの権利条例を策定します	15 ページ
城東中学校整備の実施設計を進めます	16 ページ

みんなで支えあう高齢者と福祉

交通弱者のための総合的な公共交通に取り組みます	17 ページ
ジェンダー平等に関する意識調査を実施します	18 ページ

暮らしやすい犬山づくり

五郎丸東一丁目地区で新たなまちづくりを進めます	19 ページ
橋爪・五郎丸地区計画の公園整備を進めます	20 ページ
都市計画道路蝉屋長塚線の道路整備を進めます	21 ページ

命と暮らしを守る安心安全

社会医療法人が導入する先端医療機器の購入費を補助します	22 ページ
積載車と消防ポンプ自動車を更新します	23 ページ



小中学校全児童生徒の給食費無料化を行います

事業費 3億4,532万円

担当課

学校教育課

令和8年度は、給食の提供がある小中学校へ通う全児童生徒の給食費無料化を実施します。



予算科目

9-1-2
9-2-1
9-3-1

目名

事務局費
学校管理費（小学校費）
学校管理費（中学校費）

特定財源

なし

事業の目的

物価高騰が続く中、子育て世帯の家計負担は大きくなっています。小中学校へ通う児童生徒の給食費を無料とすることで、保護者の経済的負担軽減を図ります。令和8年度は、国により始まった小学校の給食費負担軽減交付金及び物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を使い、小中学校全学年を対象として実施します。

事業の内容

市内小中学校に通う児童生徒の給食費を無料とします。また、食物アレルギー等により、給食が食べられず弁当を持参する児童生徒及び給食の提供がある市外学校への通学者には、補助金として支給します。

【無料化対象者の拡充】

- 令和4年4月～ 第3子以降の児童生徒
- 令和5年9月～ 小学6年生、中学3年生
- 令和6年4月～ 小学1年生
- 令和7年4月～ 小学2年生

事業の効果

給食費の無料化対象者を拡充することで、より多くの子育て世帯への経済的な負担を軽減できます。

子ども屋内遊戯施設「わん！だーらんど」を開設します

事業費 8,090万円 担当課 子育て支援課

天候に関わらず家族で遊べる「わん！だーらんど」が、令和8年4月にヨシツヤ犬山店2階にオープンします。



予算科目

3-2-1

目名

児童福祉総務費

特定財源

ふるさと犬山応援基金繰入金 8,050万円 その他 40万円

事業の目的

子どもたちが天候に関わらず思いきり遊ぶことができ、ママパパも安心して過ごせる環境の整備として、子ども屋内遊戯施設「わん！だーらんど」が令和8年4月にオープンします。子どもたちの感性、創造力、思考力を養う場を提供することで、子どもの健やかな成長を後押しするとともに、保護者が安心して子どもを遊ばせることができ、かつ、相談もできる場所を提供し、子育て支援の充実を図ります。

事業の内容

- ・面積 1,500㎡ (約454坪) ※株式会社義津屋から市が賃借
- ・内容 遊び場、トイレ、授乳室、休憩スペース、相談室
- ・指定管理による運営
 - 指定管理者 株式会社フレーベル館
 - 指定期間 令和8年4月～令和13年3月(5年間)
- ・事業費の内訳(主なもの)
 - 指定管理料 4,042万円、施設借上料 2,067万円

事業の効果

子どもたちがのびのびと体を動かし様々な遊びを創造でき、また、子どもだけでなく大人もワクワクする屋内遊戯施設を運営することで、子育て世帯への支援を充実し、未来への投資として子どもの健やかな成長を後押しします。

宿泊型産後ケア事業の選択肢としてホテルが加わります

事業費

537万円

担当課

健康推進課

産後の母子が心身のケアや育児サポートなどを受けられる宿泊型産後ケア事業の利用施設の選択肢にホテルが加わります。



予算科目

4-1-3

目名

母子健康づくり推進費

特定財源

国庫補助金 268万円 県補助金 134万円

事業の目的

産後ケア事業は、母子保健法に基づき市町村が実施主体となり、産後の母親の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、母親自身がセルフケア能力を育み、母子の愛着形成を促し、母子とその家族が健やかな育児ができるよう支援することを目的としています。

事業の内容

産後ケア事業には宿泊型、通所型、訪問型の3種類の実施方法があり、母親への身体的心理的ケア、授乳等育児指導、乳児の預かりなどを行っています。

現在、宿泊型は病院、診療所、助産所の10施設に委託していますが、新たに令和8年4月からホテルミュースタイル犬山エクスペリエンスが追加されます。

事業の効果

産後ケア事業施設が拡大することで、産後の適切な時期にサービスを利用することができ、妊娠・出産による心身の回復の促進や、育児不安の軽減につながります。

また、行政と医療専門家とが連携し、産後の母子やその家族が安心して子育てができる環境づくりに貢献することができます。

こどもの権利条例を策定します

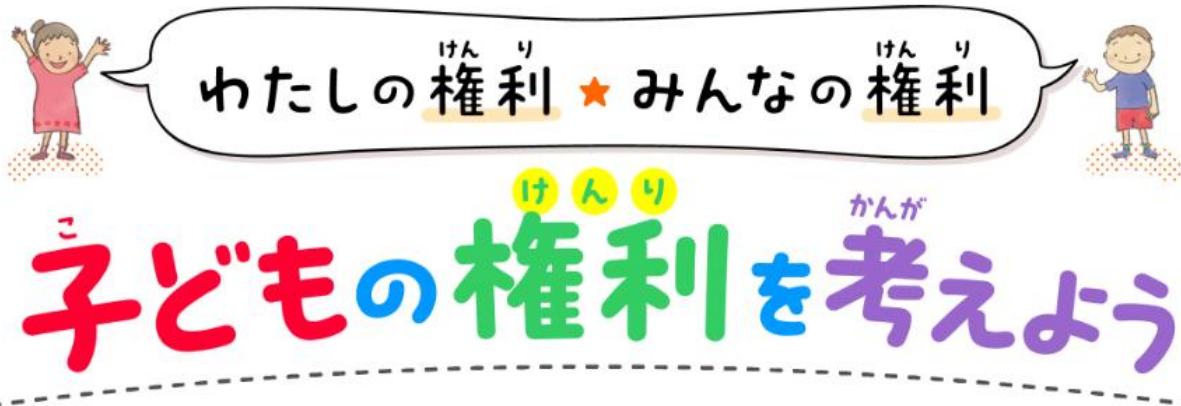
事業費

324万円

担当課

子育て支援課

こどもの権利を保障し、地域全体でこどもの健やかな育ちを応援するために「犬山市こどもの権利条例」を策定します。



参考：公益財団法人 日本ユニセフ協会ホームページ

予算科目

3-2-1

目名

児童福祉総務費

特定財源

なし

事業の目的

犬山に住む子ども達一人ひとりが自立した「個人」として健やかに成長し、おかれていた環境などに関わらず等しく権利が守られ、幸せに暮らすことができる地域づくりに寄与するため、犬山市こどもの権利条例を策定します。

事業の内容

条例の策定にあたり、公立小中学校への訪問だけでなく、機会を捉えた意見聴取の方法を検討するとともに、オンラインアンケートフォームによる意見聴取の実施などにより、当事者である子ども達からの意見をできるだけ幅広く聴取します。

事業の効果

条例を策定する過程や策定後の周知を通して子どもを権利の主体として一人ひとりが認識することで、犬山に住む子ども達一人ひとりが自立した「個人」として健やかに成長し、おかれていた環境などに関わらず等しく権利が守られ、幸せに暮らすことができる地域づくりの一助となります。

城東中学校整備の実施設計を進めます

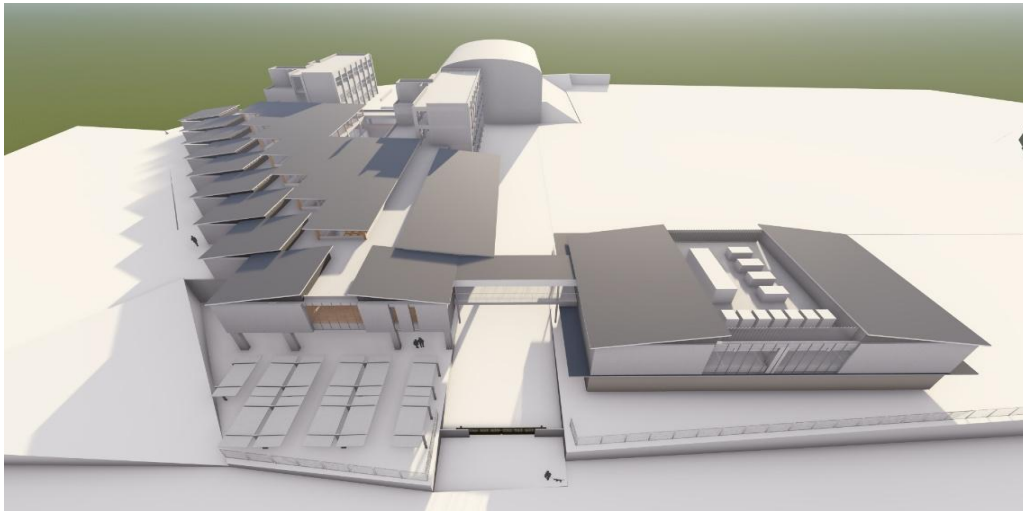
事業費

2億926万円

担当課

学校教育課

城東中学校の整備に向けた実施設計を進めます。



予算科目

9-3-3

目名

学校整備費（中学校費）

特定財源

ふるさと犬山応援基金繰入金 2,391万円
市債 1億5,650万円

事業の目的

城東中学校改修基本構想、教員や生徒、地域住民等の学校関係者と実施したワークショップの意見を反映した基本設計をもとに工事の設計図書を作成する実施設計を進めます。

整備内容は北校舎西側（昭和37年建築）と南校舎西側（昭和55年建築）を解体し、低階層の校舎に建て替え、北校舎東側（昭和50年建築）と南校舎東側（昭和57年建築）の長寿命化改良工事（リフォーム）を行います。親子調理方式対応の給食室を新たに建築し、給食室（昭和55年建築）を解体します。

事業の内容

令和8年度 実施設計委託料：2億879万円、建築確認申請手数料：47万円

【全体計画】

令和6年度 検討委員会発足、基本構想策定、基本設計プロポーザル

令和7年度 基本設計業務の実施

令和8年度 実施設計業務の実施

令和9年度～ 整備工事

事業の効果

犬山市の「学びの学校建築」を基本にして、子どもの安全・安心、環境配慮、ICT等の現代的な教育課題、将来的な課題（生徒数の減少による空き教室の利用等）、城東地区の特性を考慮した学校を目指すことにより、城東地区の子どもたち、住民にとって利用しやすい学校施設を整備します。

交通弱者のための総合的な公共交通に取り組みます

事業費	コミュニティバス（再編費用）	622万円	担当課	防災交通課
	公共ライドシェア運行	1,740万円		
	タクシー補助	4,574万円		

わん丸君バスの路線やダイヤを見直すとともに、新たな公共交通として運行している公共ライドシェアについて、楽田の一部の地区において昼の運行を開始します。物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、65歳以上を対象に、市内のタクシー利用について利用料金を補助します。



予算科目

2-1-11

目名

交通防犯対策費

特定財源

国庫補助金 4,495万円 市債 440万円

事業の目的

交通空白地に居住する人、高齢者、障害者、自動車を運転しない人等に対して、買い物、通院などの日常生活や社会生活における公共交通による移動手段を確保することで、生活を支えます。また、どのような公共交通が適するのか、調査・研究をしていきます。

事業の内容

- 令和8年12月にわん丸君バスの路線やダイヤを再編します。
- 公共交通の調査・研究として、岐阜バス「明治村線」の一部路線（犬山駅東口～長者町団地南）において実施している公共ライドシェアについて、引き続き運行します。
- 楽田の一部地域において、予約制の公共ライドシェアを週2日昼の時間帯に運行します。
- 物価高騰対策として国から交付される物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、高齢者のタクシー利用料を半額補助します。

【実施期間】 令和8年6月～令和9年2月

【対象者】 市内在住の65歳以上の方

【補助内容】 タクシー利用料の半額（市内での利用に限る）

事業の効果

わん丸君バスを継続的に運行しながら、わん丸君バスでカバーできない部分の移動を公共ライドシェアやタクシーが担い地域公共交通を維持することで、高齢者などの交通弱者の移動手段が確保され、外出機会が増えるなど豊かな市民生活に繋がります。

ジェンダー平等に関する意識調査を実施します

事業費

252万円

担当課

多様性社会推進課

令和9年度で期間が終了する、犬山市男女共同参画推進指針の見直しを行うため市民意識調査を実施します。

	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)
市民意識調査	市民意識調査		
策定期間	指針見直しに係る検討		新指針等に基づき事業を行う
ジェンダー平等 審議会	■	■	■

予算科目

2-1-8

目名

男女共同参画推進

特定財源

なし

事業の目的

平成30年3月に策定した犬山市男女共同参画推進指針が令和9年度で終了します。これを受け、今後の事業において、男女共同参画に性的マイノリティに関する内容を含めるべく指針を見直すため、その検討に必要な市民意識調査を実施いたします。

事業の内容

新指針等の作成に向けてジェンダー平等審議会で議論するにあたり、市民意識調査を実施し、基礎となる現在の犬山市の状況をつかみます。

事業の効果

最新の市民意識を確認することで、市民の考えに沿った施策形成をすることができるようになります。

五郎丸東一丁目地区で新たなまちづくりを進めます

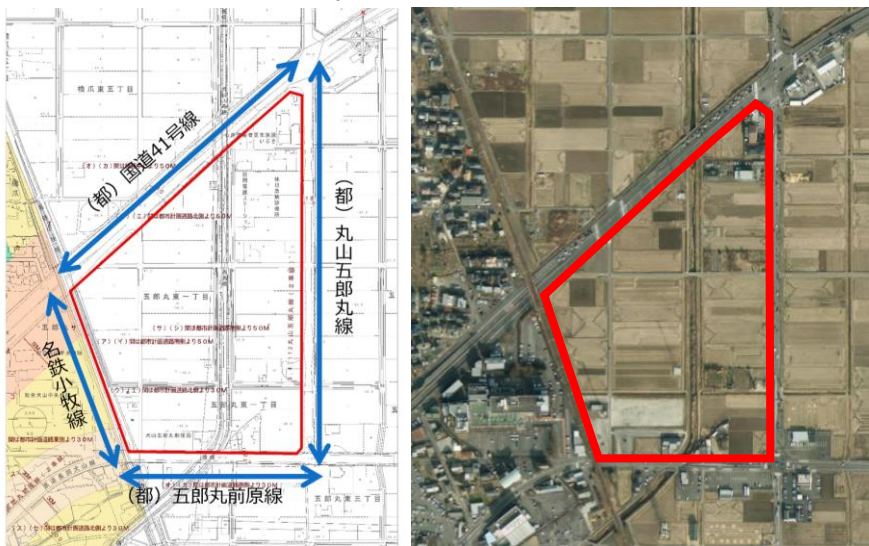
事業費

2, 4 4 1万円

所管課

都市計画課

土地区画整理組合発起人会による運営を支援し、事業化に向けた調査測量業務や県など施設管理者との計画協議を進めていきます。



赤枠内：
事業実施想定地区

予算科目

7-4-1

目名

都市計画総務費

特定財源

国庫補助金 310万円

事業の目的

商業立地の促進と定住人口の確保など市の課題解決を目的として、市街化区域への編入による市街地の形成を目指して、地域の皆様と土地区画整理事業の検討を進めています。

事業の内容

令和6年度より進めており、令和7年12月末までに土地所有者アンケート・企業アンケートを実施、地権者勉強会を4回開催、有志による準備委員会も発足し委員会を10回開催するなど、土地区画整理事業による新しいまちづくりについて、地元の機運醸成を進めてきましたが、地権者の85%から今後事業の検討を進めることについて賛同を得られました。

令和8年度は、土地区画整理組合発起人会による運営を支援し、事業化に向けた調査測量業務や県など施設管理者との計画協議を進めていきます。

- ・通信運搬費 3万円
- ・土地区画整理促進調査業務委託料 993万円
- ・土地区画整理測量調査業務委託料 1, 445万円

事業の効果

この事業の実施により新たな定住人口の創出のほか、生活サービス施設の集積を図ることができます。

橋爪・五郎丸地区計画の公園整備を進めます

事業費

2億490万円

所管課

整備課

橋爪、五郎丸子ども未来園跡地に公園を整備し、良好な住環境の形成を図ります。



予算科目

7-4-6

目名

公園管理費

特定財源

国庫補助金 2,700万円 市債 1億3,750万円

事業の目的

橋爪・五郎丸地区計画に基づく橋爪、五郎丸子ども未来園跡地に公園整備を進め、良好な住宅地を形成することで、定住人口の増加を促進します。

事業の内容

橋爪、五郎丸子ども未来園跡地について、令和6年度に実施した橋爪・五郎丸地区計画公園づくりワークショップ「未来の公園デザインラボ」の意見を踏まえ、橋爪子ども未来園の跡地は、広さを活かし、老若男女が憩える多目的公園、五郎丸子ども未来園の跡地には、東西の長さや高低差を活かし、自然や未来を感じる公園の整備を進めます。

・資材価格特別調査業務委託料 114万円 ・公園新設工事費 2億376万円

事業の効果

新たな公園の整備により、市街化区域内の良好な住宅地を形成することで、定住人口の増加促進が期待できます。

都市計画道路蟬屋長塚線の道路整備を進めます

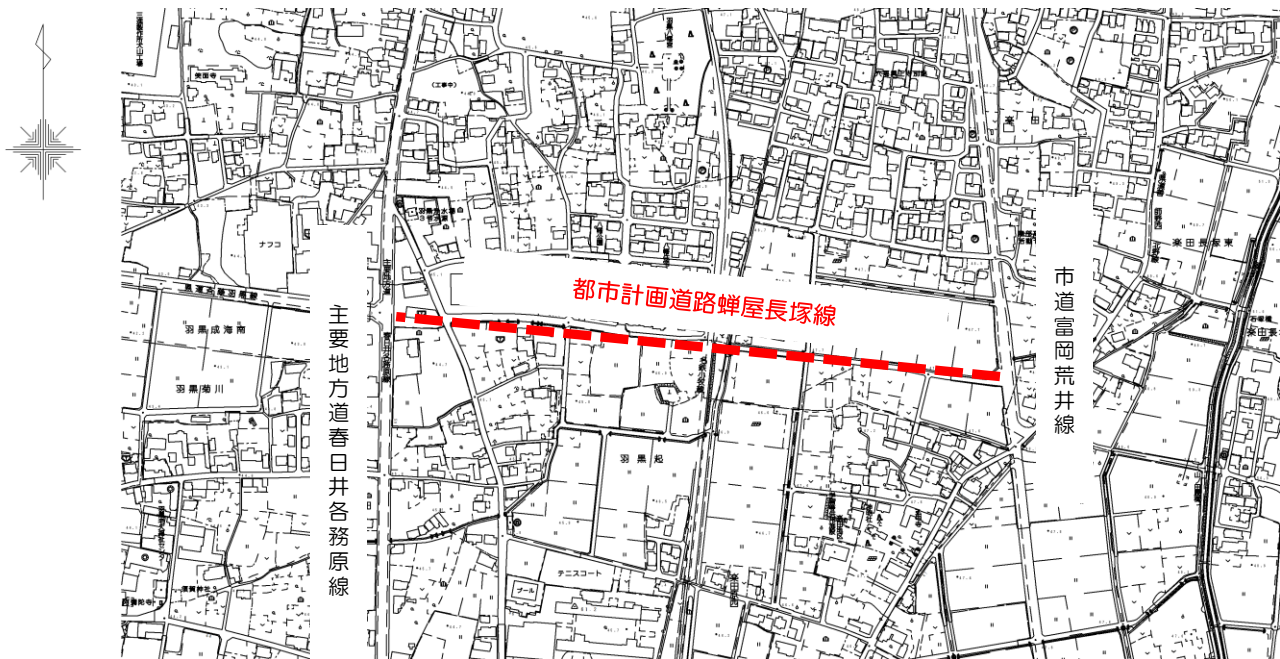
事業費

4億263万円

所管課

整備課

市南部の東西方向の主要な交通軸を整備し、交通環境の改善、円滑な道路交通処理を行い、地域の発展を図ります。



予算科目

7-4-4

目名

街路事業費

特定財源

国庫補助金 5,769万円 市債 2億9,060万円

事業の目的

計画地周辺は、南北に縦断する名古屋鉄道小牧線により東西間の交通網が分断されているため、東西方向の主要な交通軸となる本路線を整備し、交通環境の改善、円滑な道路交通処理を行い、地域の発展を図ります。

事業の内容

都市計画道路整備に向けて、道路橋梁詳細設計業務及び用地買収を進めます。

- ・測量・嘱託登記業務委託料等 2,121万円
- ・道路橋梁詳細設計業務委託料 2億3,853万円
- ・道路用地購入費等 1億4,289万円

事業の効果

市道犬山公園小牧線、主要地方道春日井各務原線、市道富岡荒井線と南北の幹線があるなか、国道41号へ直接アクセスできる東西軸が確保でき、交通環境の改善を図ることができます。

社会医療法人が導入する先端医療機器の購入費を補助します

事業費 1億3,610万円 担当課 健康推進課

市の中核的な医療機関である総合犬山中央病院が導入する先端医療機器の購入費を補助します。

血管撮影装置



MRI



予算科目

4-1-1

目名

保健衛生総務費

特定財源

健康市民づくり基金繰入金 1億3,610万円

事業の目的

地域の中核的な社会医療法人が導入する先端医療機器の導入費用を補助することで、先端医療機器の購入を促し、導入した社会医療法人や地域全体の医療水準を向上、並びに市民に対する医療サービスの向上を目的としています。

事業の内容

社会医療法人が導入する先端医療機器の導入費用に対して補助をします。

※導入予定の先端医療機器

- ・MRI…強力な磁力を利用し身体の内部を映像化する医療機器で、従来のMRIより検査時間が短く、精細な画像となり診断の精度が向上しています。
- ・血管撮影装置…造影剤を注射後にX線を照射し、主に身体の血管を撮影する医療機器で、従来の機器が平面図から読み取る必要があるのに対し、2方向から撮影し患部を立体的に把握できるため、診断の精度が向上します。
また、被ばく低減技術により、患者の放射線被ばく量を軽減できます。

事業の効果

公益性の高い中核的な医療機関の医療機器強化を推進することで、救急医療における医療水準の向上や、地域医療機関と連携し利用することで、地域医療全体の医療水準の向上を図ることが可能になります。

なお、この補助事業の公益性については、附属機関「健康まちづくり推進委員会」でも検討を行います。

積載車と消防ポンプ自動車を更新します

事業費	5, 513万円	担当課	消防総務課
-----	----------	-----	-------

老朽化した消防署の積載車と消防団の消防ポンプ自動車を更新します。



予算科目

8-1-3

目名

消防施設費

特定財源

県補助金 490万円 市債 4,680万円

事業の目的

老朽化して機能が低下した消防車両を更新し、消防体制の充実を図ります。

事業の内容

消防署（本署）配備の積載車（3トントラック）1台を更新します。

消防団（第5分団）配備の消防ポンプ自動車1台を県の南海トラフ地震等対策事業費補助金を活用して、車両総重量3.5t未満の普通自動車免許で運転できる車両に更新します。

事業の効果

積載車を更新することで、緊急消防援助隊派遣や水難事故などの災害に即応していきます。

若い世代の消防団員でも消防ポンプ自動車を運転できるようになり、消防団員の入団促進にも繋がります。

わかりやすい予算書

犬山市の令和8年度予算



令和8年

犬山市経営部経営改善課

〒484-8501 愛知県犬山市大字犬山字東畑36

電 話 (0568) 44-0313

F A X (0568) 44-0360

犬山市の財政

